

【資料4】

島田市 子ども・子育てに関する アンケート調査のお願い（案）

〔就学前保護者用〕

日頃は、島田市の取り組みにご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

現在、市では、より一層子育てがしやすくなる島田市に向けて、様々な施策に取り組んでいます。そこで今回、市内で子育て中の皆さまに対してアンケート調査を実施し、皆さまのご意見・ご要望をうかがい、今後の子育て支援策の参考とさせていただきます。

皆さまが安心して子育てができる環境づくりに取り組むための調査ですので、お忙しいところ恐れ入りますが、ご協力をお願い申し上げます。

令和6年2月

島田市長 染谷 絹代

ご回答の前にお読みください

- この調査は、お名前をお書きいただく必要はありません。
- この調査の対象は、市内にお住まいの就学前のお子さんを無作為に抽出して決定しています。
- ここで回答いただいた内容（施設や事業の利用希望等）の一部は、施設や事業の整備について、参考にいたします。回答は統計的に処理され、個人が特定されることはありません。
- この調査票で、「あなた」とはアンケートにご回答いただく方、「お子さん」は、封筒宛名のお子さんを表します。
- ご回答は、質問番号の順に、鉛筆か、黒又は青のボールペンで回答の番号に○をつけてください。時間（時刻）を回答する場合は、24時間制（例：午後6時 → 18時）でお書きください。
- 「その他」に○をつけた場合は、（ ）内にその内容を具体的にご記入ください。
- ご回答いただいたアンケート用紙は、返信用封筒に三つ折りして入れ、封をして、郵便ポストにご投函ください。

提出期限：令和6年3月3日（日）まで

調査に関するお問い合わせ先

島田市 こども未来部 子育て応援課 子育て応援係
電話：(0547) 36-7159 FAX：(0547) 36-8006
メールアドレス：kosodate@city.shimada.lg.jp



最初に、お読みください。

この調査の結果は、地域の子育て支援の充実に生かされます



調査票を送付
回答



調査回答から把握された利用希望等を考慮して、計画を策定

・放課後児童クラブ
・地域子育て支援センター事業
・一時預かり
・病児・病後児保育等

・幼稚園
・保育園
・認定こども園

・小規模保育
・家庭的保育等

整備

島田市子ども・子育て支援事業計画

幼児期の学校教育・保育や地域の子育て支援について
・「量の見込み(現在の利用状況+利用希望)」
・「確保方策(確保の内容+実施時期)」 を記載

◆用語解説とサービスの料金設定一覧(アンケートへの回答にあたって、参考にしてください)

認可保育園、 認定こども園、 地域型保育事業所	保育園とは、保護者が、仕事などのため児童の保育を必要とする場合に、児童を親などに代わって保育をする児童福祉施設です。(国が定める最低基準に適合し、県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
	認定こども園とは、教育と保育の両方の機能をもつとともに、子育て支援事業を提供する施設です。
	地域型保育事業所とは、小規模保育事業、家庭的保育事業、事業所内保育事業、居宅訪問型保育事業です。(詳細はアンケート中に記載)
	【それぞれの利用料:0円~72,000円/月(保護者の所得・子どもの年齢により異なる)】
小規模保育事業	3歳未満児を対象として行う認可保育園です。(国が定める最低基準に適合し、市の認可を受けた定員6~19人のもの)
幼稚園	小学校就学前の幼児を預かり、体とこころを発達させ、集団生活に慣れさせることを目的とした幼児教育施設です。 【利用料:18,000円~/月】
幼稚園の預かり保育	幼稚園での通常の就園時間を延長して、子どもを預かるサービスです。 【平日利用料:300円~500円/回(施設・利用時間等により異なる)】 【長期休暇中利用料:300円~1,900円/回(施設・利用時間等により異なる)】
ファミリー・サポート・センター	育児の手助けができる人(援助会員)が、育児の手助けが必要な人(依頼会員)からの依頼に応じて、育児の手助け(預かりなど)を仲介する事業です。 【利用料:600円/時間(平日の7:00~19:00)、700円/時間(平日の7:00~19:00以外)】
病児保育	傷病中の児童を就労等の理由で家庭で育児を行うことができない場合に、医療機関等に付属する専用スペースで看護師等が一時的に預かる事業です。 【利用料:2,000円/1日、1,000円/半日】
病後児保育	傷病の回復期の児童を就労等の理由で家庭で育児を行うことができない場合に、保育園等に付属する専用スペースで看護師等が一時的に預かる事業です。 【利用料:無料】
一時預かり	家庭において保育を受けることが一時的に困難になった乳幼児を、一時的に預かる事業です。 【利用料:1,000円~4,800円/日(施設・利用時間により異なる)】
放課後子ども教室	小学生に対して、放課後等に地域の大人との交流やスポーツ・文化活動等の体験をさせる事業です。 【利用料:2,600円/年】
放課後児童クラブ	保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。 【利用料:基本料7,500円+おやつ代】



ここから、アンケート調査のスタートです！回答時間の目安は、約25分です！
お手数ですが、大切な調査ですので、ぜひ最後までご回答をお願いします。

1. お子さんご家族の状況について

問1 お子さんの①生年月、②宛名のお子さんを含めたお子さんの数についてご記入ください。

①生年月 (数字を記入)	平成・令和 (どちらかに○)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月生まれ	②宛名のお子さんを含めたお子さんの数	<input type="text"/>	人
-----------------	-------------------	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	------	--------------------	----------------------	---

問2 回答されている方は、お子さんからみてどなたですか。(1つに○)

1. 母親	2. 父親
3. その他 ()	

問3 あなたには配偶者(夫または妻)がいますか。(1つに○)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

問4 お子さんの子育てを主にしているのは、お子さんからみてどなたですか。(1つに○)

1. 父母ともに	2. 主に母親
3. 主に父親	4. 主に祖父母
5. その他 ()	

問5 お住まいの学校区をお答えください。(1つに○。わからない場合は、お住まいの町名を記入)

1. 島田第一中学校区(島田第一小学校、島田第二小学校、島田第三小学校)
2. 島田第二中学校区(島田第三小学校、島田第四小学校、島田第五小学校、大津小学校)
3. 六合中学校区(六合小学校、六合東小学校)
4. 初倉中学校区(初倉小学校、初倉南小学校)
5. 金谷中学校区(金谷小学校、五和小学校)
6. 川根中学校区(川根小学校)
7. わからない(町名)

2. お子さんの育ちを取り巻く環境について

問6 お子さんとお子さんの祖父母との同居・近居の状況について、お答えください。
(あてはまるすべてに○)

1. お子さんからみて、父親の親と同居
2. お子さんからみて、父親の親と近居(おおむね、徒歩20分以内)
3. お子さんからみて、母親の親と同居
4. お子さんからみて、母親の親と近居(おおむね、徒歩20分以内)
5. いずれの親とも同居・近居ではない

問7 お子さんの祖父母から受けている子育てに関する支援は何ですか。(あてはまるすべてに○)

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. 子どもの相手・預かり(日常的に) | 2. 子どもの相手・預かり(急用などのとき) |
| 3. 子どもの送り迎え | 4. 教育やしつけの支援 |
| 5. 家事の手伝い | 6. 金銭的な援助 |
| 7. 物資での支援 | 8. ほとんどない |
| 9. その他() | |

問8 あなたは、子どもの世話や看病で頼れる人はいますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
| 3. そのことでは人に頼らない | |

問9 あなたは、子育てについて気軽に相談できる人(または機関)がありますか。(1つに○)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. いる/ある <<問9-1へ>> | 2. いない/ない <<問10へ>> |
|--------------------|--------------------|

問9-1 問9で「1. いる/ある」と答えた方にうかがいます。

気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまるすべてに○)

- | | |
|--|-----------------|
| 1. 父母(子どもの祖父母) | 2. 友人・知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 保健センター担当保健師 |
| 5. 子育て世代包括支援センター「てくてく」 | 6. 地域子育て支援センター |
| 7. 保育園・幼稚園等、学校の先生 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. 子育てコンシェルジュ | 10. しまいく+ (ぷらす) |
| 11. かかりつけの医師 | 12. 市の相談窓口担当者 |
| 13. SNS (X (旧Twitter)、LINE、Instagram等) | 14. その他() |

問10 子育てに関する情報を誰から(どのように)入手していますか。(あてはまるすべてに○)

- | | |
|--|---------------------|
| 1. 親戚(親、兄弟・姉妹など) | 2. とおり近所の人、知人、友人 |
| 3. 保育園・幼稚園等、学校 | 4. 保健センター担当保健師 |
| 5. 地域子育て支援センター | 6. 市の広報紙、ホームページ |
| 7. 島田市子育てカレンダー | 8. 島田市子育て応援サイト しまいく |
| 9. しまいく+ (ぷらす) | 10. 島田市公式LINE |
| 11. テレビ、ラジオ、新聞 | 12. 雑誌、育児書 |
| 13. SNS (X (旧Twitter)、LINE、Instagram等) | 14. その他() |
| 15. どこで入手すればよいかわからない | |

3. 保護者の就労状況について

◆次の問11は、(1)母親と(2)父親の回答欄があります。お手数ですが(1)、(2)それぞれにお答えください。ひとり親家庭の方は(1)、(2)のどちらかにお答えください。

問11 お子さんの保護者の就労状況(自営業、家族従事者含む)をお答えください。「1.」～「6.」の中から1つに○。その後、就業状況や希望等について回答)

※フルタイムとは週5日程度・1日8時間程度の就労、パート・アルバイト等とはフルタイム以外の就労をいいます。
 ※産休・育休・介護休業中の方は休業前の状況、就労日数が一定でない方は最も多いパターンをご記入ください。
 ※自宅で仕事をされている方の就労時間は、仕事の開始時間と終了時間を就労時間としてください。

(1) 母親について (1～6のいずれか1つに○)	就業状況や希望 開始時間と終了時間は24時間制で記入(例: 0 9時台)	
1.フルタイムで働いている →「就業時間」のみ回答 2.フルタイムだが、現在産休・育休・介護休業中 →「就業時間」のみ回答	就業時間	①就労日数 <input type="text"/> 日/週
		②平均就労時間(残業含む) <input type="text"/> 時間/日
		③平均的な家を出る時刻 (土日祝の出勤がない場合は欄に斜線  を引く) 平日: <input type="text"/> 時台 土日祝: <input type="text"/> 時台
		④平均的な帰宅時刻 (土日祝の出勤がない場合は欄に斜線  を引く) 平日: <input type="text"/> 時台 土日祝: <input type="text"/> 時台
		⑤通勤先(1つに○) 1. 市内 2. 市外(市町村名: <input type="text"/>)
3.パート・アルバイト等で働いている →「就業時間」「フルタイムへの希望」を回答 4.パート・アルバイト等だが、現在産休・育休・介護休業中 →「就業時間」「フルタイムへの希望」を回答	フルタイムへの希望	⑥フルタイムへの転換希望がありますか。(1つに○) 1. フルタイム希望で実現できる見込みがある 2. フルタイム希望だが実現見込みはない 3. パート・アルバイト等を継続希望 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
		⑦今後、就労意向はありますか。(1つに○) 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子が <input type="text"/> 歳になったころに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
5.現在は仕事をしていない →「今後の就労希望」のみ回答 6.これまでに就労したことがない →「今後の就労希望」のみ回答	今後の就労希望	⑧どのような就労形態を希望しますか。(1つに○) 1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労) 2. パート・アルバイト等 → <input type="text"/> 日/週 <input type="text"/> 時間/日

(2) 父親について (1～6のいずれか1つに○)		就業状況や希望 開始時間と終了時間は24時間制で記入(例: 0 9時台)	
1.フルタイムで働いている →「就業時間」のみ回答	就業時間	①就労日数	<input type="text"/> 日/週
		②平均就労時間(残業含む)	<input type="text"/> 時間/日
2.フルタイムだが、現在 育休・介護休業中 →「就業時間」のみ回答	就業時間	③平均的な家を出る時刻 (土日祝の出勤がない場合は 欄に斜線 <input type="text"/> を引く)	平日: <input type="text"/> 時台 土日祝: <input type="text"/> 時台
		④平均的な帰宅時刻 (土日祝の出勤がない場合は 欄に斜線 <input type="text"/> を引く)	平日: <input type="text"/> 時台 土日祝: <input type="text"/> 時台
3.パート・アルバイト等で働 いている →「就業時間」「フルタイ ムへの希望」を回答	フル タイム への 希望	⑤通勤先(1つに○)	1. 市内 2. 市外(市町村名: <input type="text"/>)
		⑥フルタイムへの転換希望(1つに○)	1. フルタイム希望で実現できる見込みがある 2. フルタイム希望だが実現見込みはない 3. パート・アルバイト等を継続希望 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に 専念したい
5.現在は仕事をしていない →「今後の就労希望」のみ 回答	今後 の 就 労 希 望	⑦今後、就労意向はありますか。(1つに○)	1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子が <input type="text"/> 歳になったこ ろに就労したい 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
		⑧どのような就労形態を希望しますか。(1つに○)	1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労) 2. パート・アルバイト等 → <input type="text"/> 日/週 <input type="text"/> 時間/日
6.これまでに就労したことが ない →「今後の就労希望」のみ 回答	今後 の 就 労 希 望		

4. 平日の保育園や幼稚園などの利用状況について

問12 お子さんは、現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育事業」を、年間を通じて定期的に利用にしていますか。(1つに○)

1. 利用していない <<問12-1、問12-2へ>>
2. 利用している <<問13へ>>

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、具体的に問13で並べているような事業を言います。

問12-1 問12で「1. 利用していない」と答えた方にうかがいます。

利用していない主な理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

1. 父親または母親が就労していないなどの理由で利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親せきがみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、教育・保育事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため (歳くらいになったら利用しようと思う)
9. その他 ()

問12-2 問12で「1. 利用していない」と答えた方にうかがいます。(回答後は問18へ)

島田市では、平成29年9月より、保育・教育施設について、同一生計であれば、上の子が何歳でも第二子の保育料は半額、第三子以降の保育料は無償です。

あなたは、この支援があれば、定期的な教育・保育事業を利用したいですか。(1つに○)

1. 支援があれば、教育・保育事業を利用したい
2. 支援があっても、教育・保育事業を利用しない

問13から問17-2までは、問12で「2. 利用している」に○をつけた方だけにかがいます。
(問12で「1. 利用していない」に○をつけた方は、問18までお進みください。)

問13 お子さん、年間を通じて平日にどのような教育・保育事業を、定期的にご利用していますか。
(あてはまるすべてに○)

1. 認定こども園
2. 幼稚園(通常の就園時間の利用)
3. 幼稚園の預かり保育
4. 認可保育園
5. 小規模保育事業
6. 家庭的保育事業(自宅の居室などを保育室として使い、保護者に代わって子どもを預かる制度)
7. 事業所内保育事業(会社が、主に従業員用に用意する保育施設)
8. その他の認可外の保育施設(児童福祉法による認可を受けない保育施設で、託児所等も含まれる)
9. 居宅訪問型保育(保育者が子どもの家庭で保育するサービス)
10. ファミリー・サポート・センター(地域住民による子どもの預かり等の援助サービス)
11. その他 ()

6. 家庭的保育事業:「かてい de ほいく そら」

7. 事業所内保育施設:「あみい保育園」「こらいと島田」「さくらんぼ園」「ヤクルト島田中央センター」

8. その他の認可外の保育施設:「託児所キューピット」

問14 問13で○をつけた事業のうち、主に利用している事業の番号を1つ選び、利用日数、利用時間、開始時刻と終了時刻について、(1)現在と(2)希望をご記入ください。

開始時刻と終了時刻は、24時間制（例：09時から18時まで）でお書きください。

主な利用事業の番号を1つ記入	(1)現在の利用状況	(2)希望
□	週 □□ 日 1日 □□ 時間	週 □□ 日 1日 □□ 時間
	(□□ 時～ □□ 時)	(□□ 時～ □□ 時)

問15 問13で回答した、主な1つの教育・保育事業の場所は、自宅と勤務地のどちらに近いですか。
(1つに○)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 自宅（どちらかといえば含む） | 2. 勤務地（どちらかといえば含む） |
|-------------------|--------------------|

問16 島田市では、平成29年9月から、保育・教育施設について、同一生計であれば、上の子が何歳でも第二子の保育料は半額、第三子以降の保育料は無償です。

あなたは、上記の支援を活用して定期的な教育・保育事業を利用していますか。(1つに○)

- | | |
|--------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 支援を活用して、教育・保育事業を利用している <<問16-1へ>> | 2. 支援は使わずに、教育・保育事業を利用している <<問17へ>> |
|--------------------------------------|------------------------------------|

問16-1 問16で「1. 支援を活用して、教育・保育事業を利用している」と答えた方にうかがいます。
もし支援制度が無かったら、あなたは定期的な教育・保育事業を利用していましたか。
(1つに○)

- | | | |
|--------------|-----------------|--|
| 1. 利用していたと思う | 2. 利用していなかったと思う | |
| 3. その他 () | | |

問17 この1年間に、お子さんが病気やけがで保育園などを休んだことがありましたか。そのときの対処法をお答えください。(あてはまるすべてに○)

また、対処された日数（半日程度は、1日としてカウント）もご記入ください。

1. 父親が仕事を休んだ	→年間〔 〕日	<<問17-1へ>>
2. 母親が仕事を休んだ	→年間〔 〕日	
3. (同居者を含む)親族・知人に預けた	→年間〔 〕日	<<問18へ>>
4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	→年間〔 〕日	
5. 病児保育を利用した	→年間〔 〕日	
6. 病後児保育を利用した	→年間〔 〕日	
7. ベビーシッターを利用した	→年間〔 〕日	
8. ファミリー・サポート・センターを利用した	→年間〔 〕日	
9. やむをえず子どもだけで留守番させた	→年間〔 〕日	
10. その他 ()	→年間〔 〕日	
11. 病気やけがで保育園などを休んだことはなかった		

問17-1 問17で「1. 父親が仕事を休んだ」または「2. 母親が仕事を休んだ」と答えた方にかがいます。

その際、「(1)病児保育や(2)病後児保育を利用したい」と思いましたか。((1)と(2)それぞれについて、「1.」と「2.」のどちらか1つに○)

思われた方は、希望日数（半日程度は、1日としてカウント）もご記入ください。

(1)病児保育	(2)病後児保育
1. できれば利用したかった 《問17-2へ》 →年間〔 〕日	1. できれば利用したかった 《問17-2へ》 →年間〔 〕日
2. 利用したいと思わなかった 《問18へ》	2. 利用したいと思わなかった 《問18へ》

病児保育の利用には、利用料（2,300円/1日、1,000円/半日）がかかります。

問17-2 問17-1で「1. できれば利用したかった」と答えた方にかがいます。

あなたにとって、(1)病児保育と(2)病後児保育のそれぞれについて、望ましい形態はどれですか。((1)と(2)それぞれについて、「1.」～「4.」の中からあてはまるすべてに○)

(1)病児保育	(2)病後児保育
1. 幼稚園・保育園等に併設した施設で子どもを保育する事業	1. 幼稚園・保育園等に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業	2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民が子育て家庭の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）	3. 地域住民が子育て家庭の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ ）	4. その他（ ）

問18 現在、利用している・していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育事業として、今後、定期的に利用したいと思う事業は何ですか。（あてはまるすべてに○）

1. 認定こども園	《問18-1へ》
2. 認可保育園	
3. 幼稚園の預かり保育	
4. 幼稚園（通常の就園時間の利用）	
5. 小規模保育事業	
6. 家庭的保育事業（自宅の居室などを保育室として使い、保護者に代わって子どもを預かる制度）	
7. 事業所内保育事業（会社が、主に従業員用に用意する保育施設）	
8. その他の認可外の保育施設（児童福祉法による認可を受けない保育施設で、託児所等も含まれる）	
9. 居宅訪問型保育（保育者が子どもの家庭で保育するサービス）	
10. ファミリー・サポート・センター（地域住民による子どもの預かり等の援助サービス）	
11. その他（ ）	
12. 利用する必要はない 《問19へ》	

問18-1 問18で「3. 幼稚園の預かり保育」か「4. 幼稚園（通常の就園時間の利用）」のいずれかを答え、かつ「3.」や「4.」以外の事業も併せて答えた方にうかがいます。
特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（1つに○）

1. はい

2. いいえ

5. お子さんの一時預かりと、宿泊を伴う預かりについて

問19 この1年間で、私用やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や親の病気、あるいは就労のため、お子さんについて不定期に利用しているものがありますか。（あてはまるすべてに○）
また、利用している事業は、利用日数（半日程度は、1日としてカウント）もご記入ください。

1. 保育園の一時保育

→年間〔 〕日

2. 幼稚園の一時預かり（不定期利用の場合のみ）

→年間〔 〕日

3. ファミリー・サポート・センター

→年間〔 〕日

《問20へ》

4. ベビーシッター

→年間〔 〕日

5. その他（

→年間〔 〕日

6. 利用していない 《問19-1へ》

問19-1 問19で「6. 利用していない」と答えた方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。（あてはまるすべてに○）

1. 特に利用する必要がない

2. 利用したいサービスが市内にない

3. サービスの質に不安がある

4. サービスの利便性がよくない

5. 利用料がかかる・高い

6. 利用料がわからない

7. 利用対象かどうかわからない

8. 事業の利用方法がわからない

9. その他（

）



残りのページは、約半分です！（残り回答時間の目安：約15分）
引き続き、ご回答をよろしくお願いいたします。

問20 私用やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や親の病気、あるいは就労のため、お子さんについて、一時預かりを利用したいと思いますか。(1つに○)

「1. 利用したいと思う」に○をつけた方は、利用したいと思う目的(①~④)すべてに○をつけ、利用希望日数(半日程度は、1日としてカウント)もご記入ください。

1. 利用したいと思う → 年間計〔 〕日	
 あてはまる すべてに○	① 私用(買い物、習い事等)リフレッシュ目的 →年間〔 〕日
	② 冠婚葬祭、子どもの親の病気 →年間〔 〕日
	③ 不定期の就労 →年間〔 〕日
	④ その他() →年間〔 〕日
2. 利用したいと思わない <<問21へ>>	

≪問20
 ↓
 1
 ≫

問20-1 問20で「1. 利用したいと思う」と答えた方にうかがいます。

あなたにとって不定期の一時預かりの望ましい形態はどれですか。(あてはまるすべてに○)

1. 幼稚園・保育園等に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 幼稚園・保育園以外で子どもを保育する事業(例:子育て支援センター、児童館等)
3. 地域住民が子育て家庭の近くの場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
4. その他()

問21 保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、あて名のお子さんを泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無についてお答えください。(○はいくつでも)
 また、1年間のおおよその必要な泊数も()内にご記入ください。

※事業の利用には、一定の利用者負担が発生するとしてお答えください。

1. 利用したいと思う → 年間計〔 〕泊	
 あてはまる すべてに○	① 冠婚葬祭 → 年間〔 〕日
	② 保護者や家族の育児疲れ・不安 → 年間〔 〕日
	③ 保護者や家族の病気 → 年間〔 〕日
	④ その他() → 年間〔 〕日
2. 利用する必要はない	

6. 土曜・休日の保育園や幼稚園などの利用について

問22 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、保育園や幼稚園等の利用希望（一時利用は除く）はありますか。（(1)と(2)それぞれについて、「1.」～「3.」の中から1つに○）

「1. ほぼ毎日利用したい」もしくは「2. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方は、利用したい時間帯（24時間制（例：0 9時から1 8時まで））もお書きください。

(1)土曜日	1. ほぼ毎回利用したい 2. 月に1～2回は利用したい 3. 利用希望はない	} ⇒ 利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時 まで
(2)日曜日・祝日	1. ほぼ毎回利用したい 2. 月に1～2回は利用したい 3. 利用希望はない	} ⇒ 利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時 まで

問23は、現在、幼稚園をフルタイムで利用している方にかがいます。
 （フルタイムで幼稚園を利用していない方は、問24へお進みください。）

問23 夏休み・冬休みなどの長期休暇中の、幼稚園の利用希望（一時利用は除く）はありますか。（1つに○）

「1. ほぼ毎日利用したい」もしくは「2. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方は、利用したい時間帯を、24時間制（例：0 9時から1 8時まで）でお書きください。

夏休み・冬休み などの長期休暇中	1. ほぼ毎日利用したい 2. 週に数日利用したい 3. 利用希望はない
---------------------	--

7. 地域の子育て支援事業の利用状況について

「地域子育て支援事業」とは、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「親子つどいの広場 きしゃぼっぽ」「子育て支援センター」などがあります。



問24 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。(あてはまるすべてに○) 利用されている方は、おおよその利用回数もお書きください。

1. 利用している →週〔 〕回もしくは月〔 〕回
2. 利用していない

問25 地域子育て支援事業について、あなたは、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。(あてはまるすべてに○) 希望がある方は、おおよその利用希望回数をお書きください。

1. 利用していないが、今後利用したい →週〔 〕回もしくは月〔 〕回
2. 利用しているが、利用日数を増やしたい →週〔 〕回もしくは月〔 〕回
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問26 市内で実施している子育て支援関連事業について、ア. 認知状況、イ. 利用経験、ウ. 利用希望をそれぞれお答えください。((1)~(15)それぞれについて、ア. ~ウ. ごとに、「1. はい」、「2. いいえ」のうち1つに○)

	ア.認知状況		イ.利用経験		ウ.利用希望	
	知っている		利用したことがある (現在利用中)		今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
例) (1) フレッシュ! パパママ教室	①	2	1	②	①	2
(1)フレッシュ! パパママ教室	1	2	1	2	1	2
(2)赤ちゃん訪問	1	2	1	2	1	2
(3)育児サポーター派遣事業	1	2	1	2	1	2
(4)地域子育て支援センター	1	2	1	2	1	2
(5)子育て世代包括支援センターてくてくの相談	1	2	1	2	1	2
(6)子育て広場	1	2	1	2	1	2
(7)きしゃぼっぽ	1	2	1	2	1	2
(8)こども館での一時託児	1	2	1	2	1	2
(9)ファミリー・サポート・センター	1	2	1	2	1	2
(10)児童センター・児童館	1	2	1	2	1	2
(11)家庭児童相談室	1	2	1	2	1	2
(12)乳幼児相談	1	2	1	2	1	2
(13)家庭教育講座(例:いきいき子育て勉強会)	1	2	1	2	1	2
(14)放課後児童クラブ	1	2	1	2	1	2
(15)おはなし会(読み聞かせ)	1	2	1	2	1	2

8. 小学校就学後の放課後の過ごし方について

◆「8. 小学校就学後の放課後の過ごし方について」は、お子さんが5歳以上の方におうかがいします。お子さんが5歳未満の方は、問28へお進みください。

問27 お子さんが小学校にあがった際、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるすべてに○）

選択した事業が、合わせて週5日になるように希望日数を記入してください。

また、「4. 放課後児童クラブ」に○をつけた方は、希望する時間と子どもが何年生になるまで利用したいかをお書きください。時間帯は、24時間制（例：11 8時）でお書きください。

1. 自宅	→週〔 〕日	} <問28へ>	} <問27-1へ>
2. 祖父母宅や友人・知人宅	→週〔 〕日		
3. 習い事・塾・スポーツクラブ	→週〔 〕日		
4. 放課後児童クラブ	→週〔 〕日	下校時刻～ 〔 〕〔 〕時まで利用したい	
		小学〔 〕年生まで利用したい	
5. 放課後子ども教室	→週〔 〕日	} <問28へ>	
6. 児童館	→週〔 〕日		
7. ファミリー・サポート・センター	→週〔 〕日		
8. その他（公民館、公園など）	→週〔 〕日		

問27-1 問27で「4. 放課後児童クラブ」と答えた方にうかがいます。

(1)土曜日、(2)日曜日・祝日、(3)夏休み・冬休みなどの長期休暇中において、それぞれの期間における放課後児童クラブの利用希望はありますか。((1)~(3)のそれぞれについて、「1.」から「3.」の中から1つに○)

利用希望がある場合は、希望する学年や時間帯を〔 〕内にお書きください。

時間帯は、24時間制（例：0 9時から1 8時まで）でお書きください。

(1)土曜日	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 ⇨ 〔 〕〔 〕時から〔 〕〔 〕時まで
(2)日曜日・祝日	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 ⇨ 〔 〕〔 〕時から〔 〕〔 〕時まで
(3)夏休み・冬休みなどの長期休暇中	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 ⇨ 〔 〕〔 〕時から〔 〕〔 〕時まで

9. 子育てと仕事の両立について

問28 お子さんが生まれた時、(1)母親か(2)父親のいずれか、もしくは双方が育児休業を取得しましたか。((1)母親、(2)父親のそれぞれについて、「1.」～「4.」のうち1つに○)
 「4. 取得していない」に○をつけた方は、その理由を「1.」～「15.」の中からすべて選び、該当欄に数字をご記入ください。

(1) 母親 (1つに○)	(2) 父親 (1つに○)
1. 働いていなかった 《問32へ》	1. 働いていなかった 《問32へ》
2. 自営業を営んでいる 《問32へ》	2. 自営業を営んでいる 《問32へ》
3. 取得した(取得中である) 《問29へ》	3. 取得した(取得中である) 《問29へ》
4. 取得していない 《問32へ》	4. 取得していない 《問32へ》
取得していない理由を下の番号から記入	取得していない理由を下の番号から記入

いくつでも

いくつでも

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった 4. 仕事に戻るのが難しそうだった 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる 7. 保育園などに預けることができた 8. 配偶者が育児休業制度を利用した 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 10. 子育てや家事に専念するため退職した 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13. 育児休業を取得できることを知らなかった 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した 15. その他() |
|---|

問29～問31までは、問27で「3. 取得した(取得中である)」と答えた方だけにかがいます。(「3. 取得した(取得中である)」に○がついていない方は、問32までお進みください。)

問29 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。((1)母親、(2)父親の両方もしくはどちらかに、「1」～「3」の中から1つに○)

(1)母親	(2)父親	育児休業取得後の職場復帰状況(1つに○)
1	1	育児休業取得後、職場に復帰した 《問30へ》
2	2	現在も育児休業中である 《問31へ》
3	3	育児休業中に離職した 《問32へ》

問30 問29で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と答えた方にうかがいます。
 育児休業から職場に復帰したのは、希望どおりでしたか。(1)母親、(2)父親の両方もしくはどちらかに、「1」～「3」の中から1つに○)

(1)母親	(2)父親	職場復帰の時期が希望どおりであったか(1つに○)
1	1	希望どおりだった <<問32へ>>
2	2	希望する時期より早く復帰した <<問30-1へ>>
3	3	希望する時期より遅く復帰した <<問30-2へ>>

問30-1 問30で「2. 希望する時期より早く復帰した」と答えた方にうかがいます。(回答後は問32へ)
 希望の時期より、「早く」復帰した理由は何ですか。(1)母親、(2)父親の両方もしくはどちらかに、「1」～「5」の中からあてはまるすべてに○)

(1)母親	(2)父親	希望の時期より、「早く」復帰した理由(あてはまるすべてに○)
1	1	希望する保育園に入園するため
2	2	配偶者や家族の希望があったため
3	3	経済的な理由で早く復帰する必要があったため
4	4	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5		その他()
	5	その他()

問30-2 問30で「3. 希望する時期より遅く復帰した」と答えた方にうかがいます。(回答後は問32へ)
 希望の時期より、「遅く」復帰した理由は何ですか。(1)母親、(2)父親の両方もしくはどちらかに、「1」～「6」の中からあてはまるすべてに○)

(1)母親	(2)父親	希望の時期より、「遅く」復帰した理由(あてはまるすべてに○)
1	1	希望する保育園に入れなかったため
2	2	自分や子どもの体調が思わしくなかったため
3	3	家族や配偶者の希望があったため
4	4	職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5	5	子どもをみてくれる人がいなかったため
6		その他()
	6	その他()

問31 問29で「2. 現在も育児休業中である」と答えた方にうかがいます。
 お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。(1)母親、(2)父親の両方もしくはどちらかに、「1」「2」の中から1つに○)

(1)母親	(2)父親	1歳までの育児休業取得希望(1つに○)
1	1	1歳まで育児休業を取得したい
2	2	1歳になる前に復帰したい

問32 仕事と子育てに関する保護者の方の状況をうかがいます。

((1)~(4)それぞれについて、「1」~「5」の中から1つに○)

	1 すべて母親が 担っている	2 主に母親が 担っていて、 父親は手伝う程度	3 母親・父親 同じぐらい	4 主に父親が 担っていて、 母親は手伝う程度	5 すべて父親が 担っている
例) (1)食事の用意	1	2	③	4	5
(1)食事の用意	1	2	3	4	5
(2)乳幼児の世話	1	2	3	4	5
(3)子どものしつけや 家庭での教育	1	2	3	4	5
(4)幼稚園・保育園など での行事への参加	1	2	3	4	5

10. 子育てと地域社会について

問33 となり近所(地域)とのおつきあいはどうですか。(1つに○)

1. 困っているときに、相談したり助け合ったりしている家庭がある
2. 食事に一緒に行くなど、家族ぐるみでつきあっている
3. お互いの家に遊びに行く近所の人がいる
4. ときどき立ち話をする程度
5. ほとんどつきあいはなく、あいさつする程度

問34 子育て家庭や子どもと、地域の関わりによどのような期待をしますか。(○は3つまで)

1. 子どもに気軽にあいさつやおしゃべりをしてくれる
2. 子どもがいたずらや危険なことをした時に注意や報告をしてくれる
3. 通園・通学時に安全を確保してくれる
4. 子どもにスポーツや遊びなどの指導をしてくれる
5. 緊急時に子どもを一時的に預かってくれる
6. 子育てについて気軽に相談やアドバイス、情報交換をしてくれる
7. その他 ()
8. 特に期待することはない
9. 関わって欲しくない

11. こどもの権利について

「こどもの権利」とは、こどもが大人と同じく一人の人間として持つ権利であり、安心して生活できること、自由に意見を言ったり活動したりできることなどが含まれます。

問35 令和5年4月に、「こども基本法」が施行されました。あなたはこのことを知っていますか。(1つに○)

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. 内容まで詳しく知っている | 2. 内容について少し知っている |
| 3. 内容はわからないが聞いたことがある | 4. 聞いたことがない |

問36 あなたは、島田市において、こどもの権利が十分に尊重されていると思いますか。

(1つに○)

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. とても尊重されていると思う | 2. どちらかといえば尊重されていると思う |
| 3. どちらかといえば尊重されていない | 4. まったく尊重されていない |
| 5. わからない | |

問37 あなたは、「こどもの権利」を守るために、どのような仕組みがあると良いと思いますか。

(○は3つまで)

- | |
|--|
| 1. 子どもに「こどもの権利」について学校等で教える |
| 2. 市民に広く「こどもの権利」について周知する |
| 3. 子どもが困ったことや大人に伝えたいことを、伝えるサポートをしてくれる人材を育成する |
| 4. 子どもが困ったときに電話、SNS、メールなどで相談できる場をつくる |
| 5. 子どもが困ったときに誰にも知られず相談できる場所を地域につくる |
| 6. 子どもが国や社会に意見を伝える方法を学ぶ機会をつくる |
| 7. 子ども議会など、行政に対して子どもが意見を言える仕組みをつくる |
| 8. その他 () |
| 9. わからない |

12. 子育て全般について

問38 あなたが、子育てに関して悩んでいること、気になることは何ですか。(あてはまるすべてに○)

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. 子どもの病気や発育・発達に不安がある | 2. 子どもの食事や栄養に不安がある |
| 3. 子どもの教育(学力、しつけ)に不安がある | 4. 子どもの友だちつきあいに不安がある |
| 5. 子どもとの時間を十分に取れない | 6. 配偶者の協力が少ない |
| 7. 子育てにかかる経済的な負担が大きい | 8. 子どもを叱りすぎているような気がする |
| 9. 子育てによる身体の疲れが大きい | 10. 自分の自由な時間が持てない |
| 11. 夫婦で楽しむ時間がない | 12. 仕事が十分にできない |
| 13. その他 () | |
| 14. 特にない | |

問39 お子さんの小学校進学について、何か不安はありますか。(あてはまるすべてに○)

- | | |
|--------------------------|-----------------------|
| 1. 他人とのコミュニケーションがとれるか | 2. 授業をじっと聞いていられるか |
| 3. 体力がついていくか | 4. 今までの友達と離れてもやっていけるか |
| 5. 児童クラブ等の利用ができるか | 6. 自分が学校の行事等に参加できるか |
| 7. 自分の勤務時間・雇用形態などに変更がないか | 8. その他 () |
| 9. 特にない | |



残りはあとちょっとです！ (残り回答時間の目安：約3分)

問40 あなたは、島田市において、「こどもまんなか社会」の実現に向かっていていると思いますか。
(○は1つ)

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. 向かっていると思う | 2. どちらかといえば向かっていると思う |
| 3. どちらかといえば向かっていると思わない | 4. 向かっていると思わない |

「こどもまんなか社会」とは、常にこどもの最善の利益を第一に考え、こどもに関する取組・政策を我が国社会の真ん中に据えることで、全てのこども・若者が身体的・精神的・社会的に幸福な生活を送ることができる社会のことです。

問41 あなたは、島田市において、結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会の実現に向かっていていると思いますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. 向かっていると思う | 2. どちらかといえば向かっていると思う |
| 3. どちらかといえば向かっていると思わない | 4. 向かっていると思わない |

問42 あなたは、島田市の子育て支援施策に満足していますか。または、今後重要であると思いますか。((1)~(10)それぞれについて、【満足度】と【重要度】ごとに、「1」~「5」の中から1つに○)

島田市の子育て支援施策	【満足度】					【重要度】				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない
例) (1) 家族関係の充実 (家族でふれあう時間の充実、家族の役割の明確化及び子育ての喜びを実感できる事業の充実)	5	④	3	2	1	⑤	4	3	2	1
(1) 家族関係の充実 (家族でふれあう時間の充実、家族の役割の明確化及び子育ての喜びを実感できる事業の充実)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(2) 地域での支え合い、助け合いの推進 (コミュニティ組織の育成、子育てボランティアなどの人材育成及び地域の教育力向上のための支援)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(3) 子どもの関わる人々の交流の促進 (子育て中の親同士や子育ての先輩と交流促進及び子育てサークル等自主的な活動の支援)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(4) 特別な援助が必要な家庭の生活の向上 (ひとり親家庭、外国人世帯、障害のある子どもの支援の充実や児童虐待防止対策の推進及び経済的負担の軽減)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(5) 保育サービスの充実 (延長保育、一時保育、病児・病後児保育等、多様な保育サービスの充実)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(6) 子育て支援システムの充実 (子育て支援情報の提供、ネットワークづくり、相談窓口の充実、経済的支援の充実)	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

